

『東南アジア青年の船のお仕事』



私は現在、内閣府で「東南アジア青年の船」の管理
部員の仕事をしています。この事業は、東南アジア
10か国及び日本の参加青年が「東南アジア青年の
船」に乗船し生活を共にする中で、国際的な社会問
題に対する各国事情の紹介や討論、様々な交流活
動を行い、視野を広げ、国際社会で指導性を発揮で
きる青年を育成することを目的としています。

具体的には、私はディスカッション係、名簿係、記録
報道係を担当しており、乗船前は参加青年のディス
カッショングループの決定、この事業の参加者のパ
スポート情報等の取りまとめ、参加青年の活動グ
ループや船内の部屋割りの決定等を行っています。
乗船後は、船内で行われるディスカッション活動の
サポート、各寄港地でのプレス対応を行う予定です。
今年の訪問国はブルネイ、カンボジア、ミャンマー、
インドネシアであり、私自身一度も行ったことがな
い場所なので、とても楽しみにしています。

内閣府政策統括官(共生社会政策担当)

中村 真理

Nakamura Mari

平成21年採用

「東南アジア青年の船」事業管理部員



統計局採用担当から

『統計局を志望する皆さんへ』



総務課企画官

長藤 洋明

Nagafuji Hiroaki

人口減少社会、少子高齢化、失業率…皆さんもどこか
で目にしたり聞いたりしたことがあると思います。
これらは正確な統計によって初めて明らかになるも
ので、まさに統計は「社会の情報基盤」として必要不
可欠なものといえます。総務省統計局では国勢調査
を始め、わが国の社会経済情勢を把握する重要な統
計を作成し、それを分かりやすい形で提供しています。
メッセージを寄せてくれたのは、統計局や統計局以
外の部署で活躍している先輩たちです。皆さんも先
輩たちのように統計局で働いてみませんか。
統計局には皆さんがやりがいをもって活躍できる場
所がきっとあります。私たちと一緒に働いてくれる元
気な人を歓迎します！